

[機構について](#) > [情報提供活動](#) > [動画で見る企業事例「企業未来！チャレンジ21」](#) > [2003年放送分](#) > 8月9日放送分 小さい市場を極める！～埼玉県川口市の防犯ミラーメーカー～

8月9日放送分 小さい市場を極める！～埼玉県川口市の防犯ミラーメーカー～

8月9日(TX・TVO・TSC)

10日(TVA・TVH・OX・TVQ・RCC・TVQ・OTV)

11日(BSJ)

埼玉県のコミー株式会社(資本金2000万円、従業員12名)は店舗用防犯ミラー市場で8割のシェアを誇る企業。無益な「競争」はせず「創造」に注力するという方針で、ユーザーの声を大切にした製品開発を行い、成功している小さなトップ企業の強さの秘訣を紹介する。

小さい市場を極める！

～埼玉県川口市の防犯ミラーメーカー～

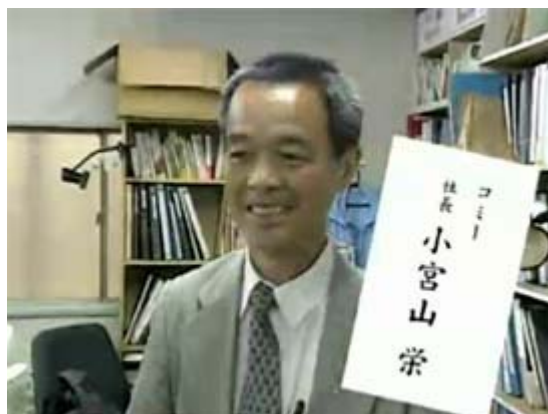
[視聴覚教材No. TV15-19](#)

[動画配信中\(新規ウィンドウ\)](#)



志垣さんがやってきたのは"ものづくりの町"埼玉県川口市。防犯ミラーで国内シェア80%を占める会社を訪ねる。

こちらがコミー(株)小宮山社長。



「こういった鏡は1度取りつけたら10年、20年ともつので、会社も小さいし、市場も



非常に小さい。」と小宮山社長。

脱サラ後、看板業を営んでいた小宮山社長が、偶然作りだした回転する鏡「回転ミラックス」を展示会に出したところ、よく売れた。ディスプレイ用と考えていた商品が、万引き防止用として使用されていることを知った。



「市場は作らなくてはできない。鏡は防犯だけでなく、安全、サービス、効率などに役立つことがわかってきた。」と小宮山社長は語る。

POINT: 「市場は作らなければできない」



デスクの周りは使いやすいように日々改善をしており、手作りのもので囲まれている。格好よりも使い勝手重視！

POINT: 「使いやすいように日々改善をする」



整理整頓を担当する但木顧問は「整頓がいかにか生産性に寄与するかが重要」と話



す。効率化を進めることが、他社の追従を防ぐ武器となる。

POINT:「整頓がいかに生産性に寄与するか」



多品種・少量・短納期を実行するコミーでは、梱包用段ボールの管理も重要。前日夕方までに発注をし、翌朝までに段ボールを届けてもらうよう要望した。



段ボールを納入している高有紙業の岡田社長は、これをチャンスと考え、自らのシステムを変えて、強みにした。

POINT:「逆に強みにすればどこでも通用する」



「商品開発は現場で揉まれて誕生している。」と話すのは徳永営業部長。現場を直接見て、顧客の話聞き、ノウハウを蓄積する。



小宮山社長の友人で鉄工所を営む竹井氏は「コミーには販売や外注や加工など色々



なシステムがある。他社は技術を真似できても、売って儲けることはできない。」と語った。

[ひとつ上の階層へ](#)

[利用規約](#) [法的事項](#) [プライバシーポリシー](#)

Copyright©2007 Organization for Small & Medium Enterprises and Regional Innovation, JAPAN